



令和7年3月5日
統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

令和7年3月4日（火）午前11時頃、海上自衛隊は、沖縄本島の南西約80kmの海域において、同海域を西進するロシア海軍ヴィシニャ級情報収集艦（艦番号「535」）を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島南西から鳥島（沖縄県）西の接続水域内を航行した後、鳥島西の接続水域を出域し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

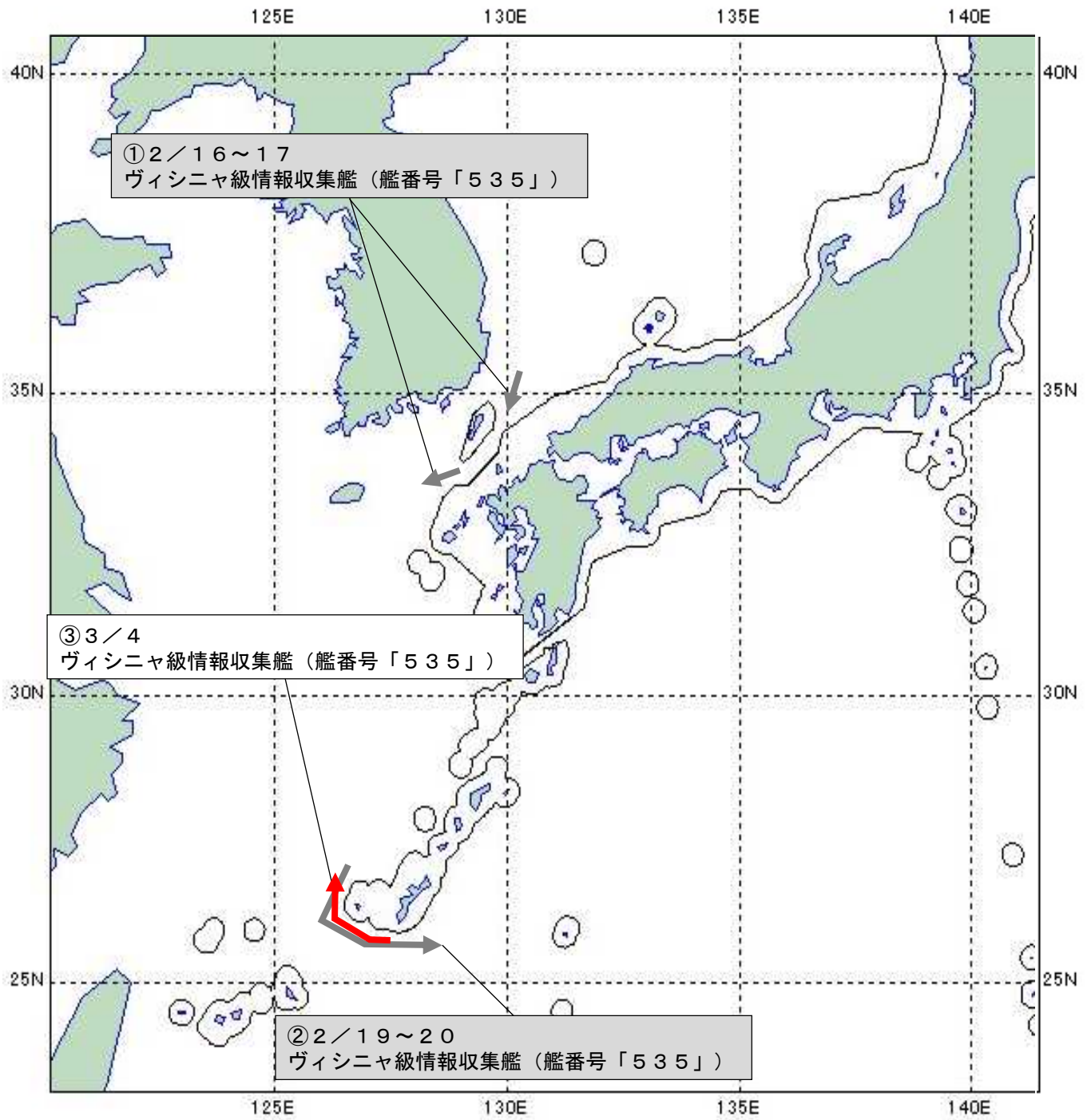
なお、当該艦艇は、2月16日（日）から17日（月）にかけて対馬海峡を南西進し、同月19日（水）に鳥島北から沖縄本島南東の接続水域内を含む海域を航行した後、同月20日（木）に沖縄本島南東の接続水域を出域したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

ヴィンニャ級情報収集艦（艦番号「535」）



行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既公表